

1 世帯当たりひと月でどのくらい、何に、お金を使っているのか
 調査結果がまとまりました 令和6年全国家計構造調査 家計収支に関する結果

企画部 統計活用課

1 はじめに

家計における消費、所得、資産及び負債の実態を把握し、世帯の所得分布及び消費の水準、構造等を全国的及び地域別に明らかにすることを目的として、国では5年ごとに「全国家計構造調査」を実施しており、調査結果は国の経済政策・社会政策立案のための基礎資料として用いられています。最近では令和6年10月から11月にかけて、静岡県内の全ての市と4つの町で約1,200世帯の御協力を得て実施しました。

2 令和6年の調査結果

令和7年12月に全国家計構造調査の家計収支に関する結果が総務省統計局から公表されたので、静岡県の特徴を全国や前回(令和元年)の調査結果と比較してみましょう。

(1) 二人以上の世帯の消費支出(表1、図1)

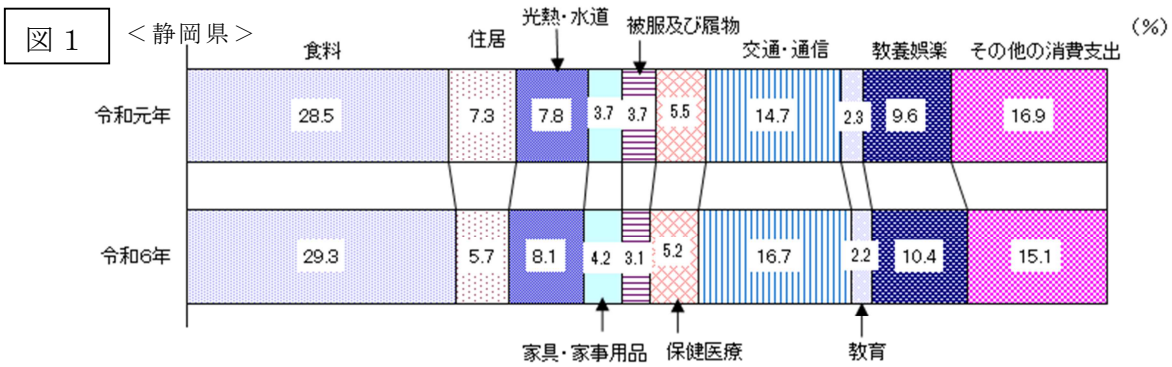
二人以上の世帯の令和6年10月、11月の1か月平均消費支出は、1世帯当たり304,323円で、令和元年と比較すると名目13.1%、実質2.5%の増加となっています。

消費支出に占める費目別購入割合をみると、「食料」29.3%、「交通・通信」16.7%、「その他の消費支出」15.1%が高くなっています。また、費目別割合を令和元年と比較すると、「交通・通信」「家具・家事用品」「教養娯楽」などが上昇し、「住居」「被服及び履物」が低下しました。

表1

	静岡県					全国		
	令和元年		令和6年			令和6年		
	実数(円)	構成比(%)	実数(円)	構成比(%)	増減率(%)	実数(円)	構成比(%)	増減率(%)
消費支出	269,168	100.0	304,323	100.0	13.1	301,797	100.0	8.1
食料	76,702	28.5	89,078	29.3	16.1	88,724	29.4	15.8
住居	19,625	7.3	17,474	5.7	▲ 11.0	21,671	7.2	10.0
光熱・水道	21,025	7.8	24,551	8.1	16.8	23,227	7.7	14.0
家具・家事用品	9,989	3.7	12,728	4.2	27.4	12,339	4.1	24.4
被服及び履物	9,878	3.7	9,521	3.1	▲ 3.6	10,937	3.6	▲ 1.6
保健医療	14,843	5.5	15,712	5.2	5.9	15,107	5.0	6.5
交通・通信	39,578	14.7	50,897	16.7	28.6	43,196	14.3	6.5
うち交通	3,968	1.5	4,364	1.4	10.0	5,587	1.9	6.2
うち通信	14,666	5.4	14,212	4.7	▲ 3.1	13,531	4.5	▲ 10.9
教育	6,118	2.3	6,841	2.2	11.8	11,876	3.9	5.7
教養娯楽	25,885	9.6	31,513	10.4	21.7	29,545	9.8	8.3
その他の消費支出	45,523	16.9	46,006	15.1	1.1	45,175	15.0	▲ 6.0

※「その他の消費支出」：理美容代、傘やかばん等の身の回り品、冠婚葬祭費、交際費、仕送り金など



(2) 単身世帯の消費支出 (表2)

単身世帯の令和6年10月、11月の消費支出は1か月平均消費支出は、1世帯当たり165,446円で令和元年と比較すると、名目7.2%の増加、実質2.8%の減少となっています。

消費支出に占める費目別購入割合をみると、「食料」24.6%、「住居」16.6%、「その他の消費支出」15.1%が高くなっています。

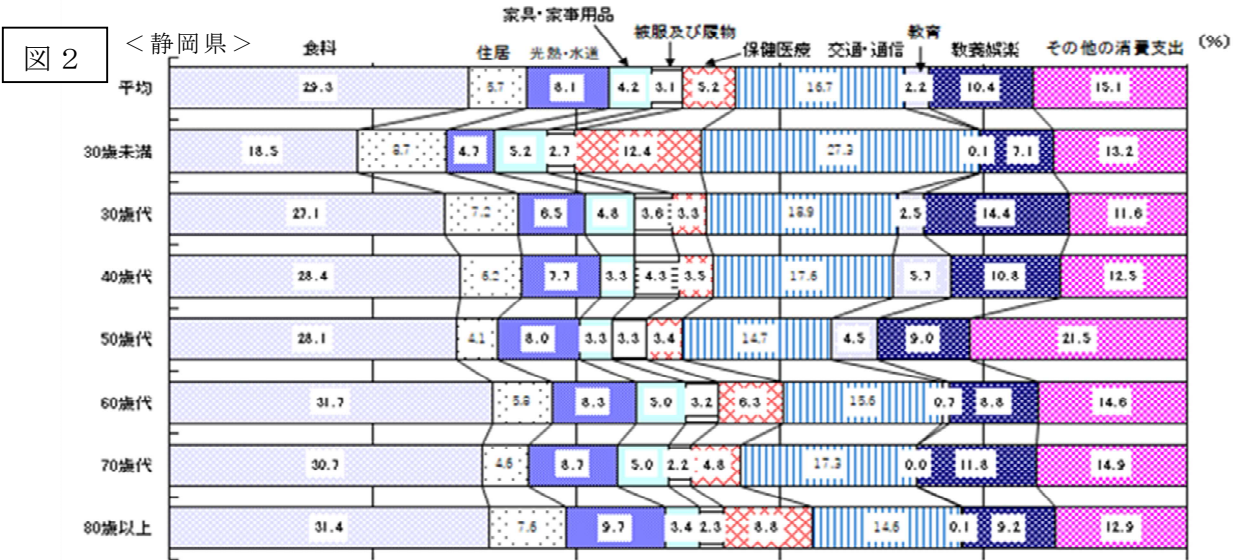
表2

	静岡県					全国		
	令和元年		令和6年			令和6年		
	実数(円)	構成比(%)	実数(円)	構成比(%)	増減率(%)	実数(円)	構成比(%)	増減率(%)
消費支出	154,307	100.0	165,446	100.0	7.2	174,147	100.0	8.7
食料	39,779	25.8	40,755	24.6	2.5	45,194	26.0	12.6
住居	22,741	14.7	27,461	16.6	20.8	27,989	16.1	1.1
光熱・水道	11,255	7.3	13,840	8.4	23.0	12,293	7.1	18.8
家具・家事用品	5,751	3.7	5,067	3.1	▲ 11.9	5,970	3.4	27.2
被服及び履物	4,140	2.7	3,644	2.2	▲ 12.0	4,854	2.8	▲ 17.8
保健医療	8,226	5.3	7,964	4.8	▲ 3.2	7,983	4.6	14.2
交通・通信	20,489	13.3	21,435	13.0	4.6	24,719	14.2	13.1
うち交通	5,102	3.3	3,708	2.2	▲ 27.3	5,905	3.4	10.4
うち通信	7,033	4.6	6,940	4.2	▲ 1.3	7,462	4.3	▲ 0.1
教育	-	-	-	-	-	185	0.1	413.9
教養娯楽	16,342	10.6	20,346	12.3	24.5	19,560	11.2	4.2
その他の消費支出	25,585	16.6	24,934	15.1	▲ 2.5	25,400	14.6	7.1

(3) 世帯主の年齢階級別の消費支出 (図2)

二人以上の世帯の世帯主の年齢階級別に消費支出に占める費目別購入割合をみると、次のような特徴が挙げられます。

- ・30歳未満は、他の年齢階級と比較して「食料」が低く「住居」「交通・通信」が高くなっています。
- ・30歳代は、他の年齢階級と比較して「教養娯楽」が高くなっています。
- ・40歳代及び50歳代は、他の年齢階級と比較して「教育」が高くなっています。
- ・60歳代は、他の年齢階級と比較して「食料」が高くなっています。
- ・70歳代及び80歳以上は、他の年齢階級と比較して「光熱・水道」が高くなっています。



(4) 購入形態 (表3、図3)

二人以上の世帯の消費支出について、購入形態別割合をみると「現金」は64.2%、「クレジットカード等」は29.8%、「電子マネー(プリペイド)」は6.0%となりました。

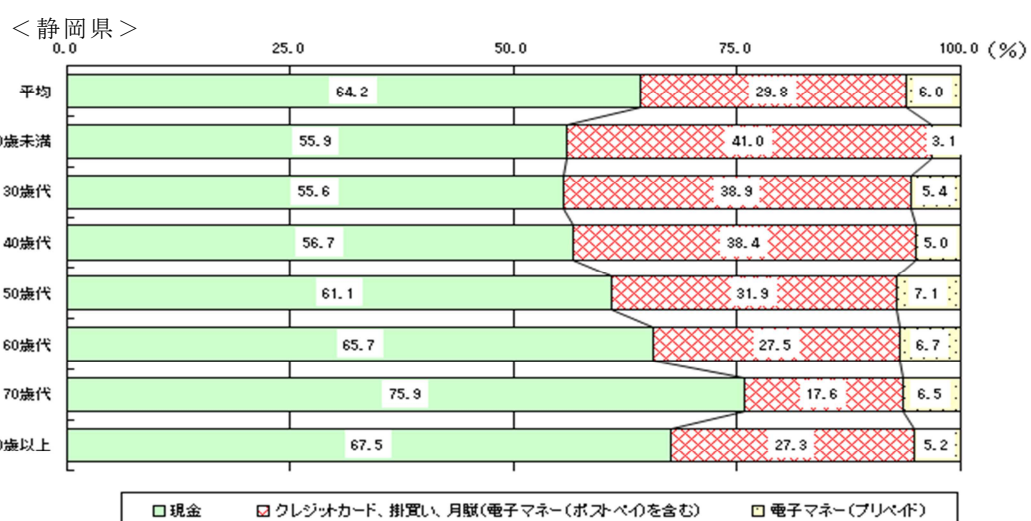
消費支出に占める購入形態の割合をみると、次のような特徴が挙げられます。

- ・若い世代ほど「クレジットカード等」の割合が高くなっています。
- ・「電子マネー(プリペイド)」は、他の年齢階級と比較して50歳代が高くなっています。
- ・「現金」は、他の年齢階級と比較して70歳代が高くなっています。

表3

静岡県	合計	現金	クレジットカード、掛 買い、月賦(電子 マネー(ポストペ イ)を含む)	電子マネー (プリペイド)
平均	304,323	195,336	90,708	18,279
30歳未満	359,800	201,134	147,476	11,189
30歳代	299,621	166,711	116,686	16,224
40歳代	320,735	181,732	123,120	15,883
50歳代	316,111	193,041	100,767	22,303
60歳代	285,522	187,660	78,630	19,232
70歳代	304,889	231,396	53,780	19,713
80歳以上	283,751	191,606	77,355	14,790

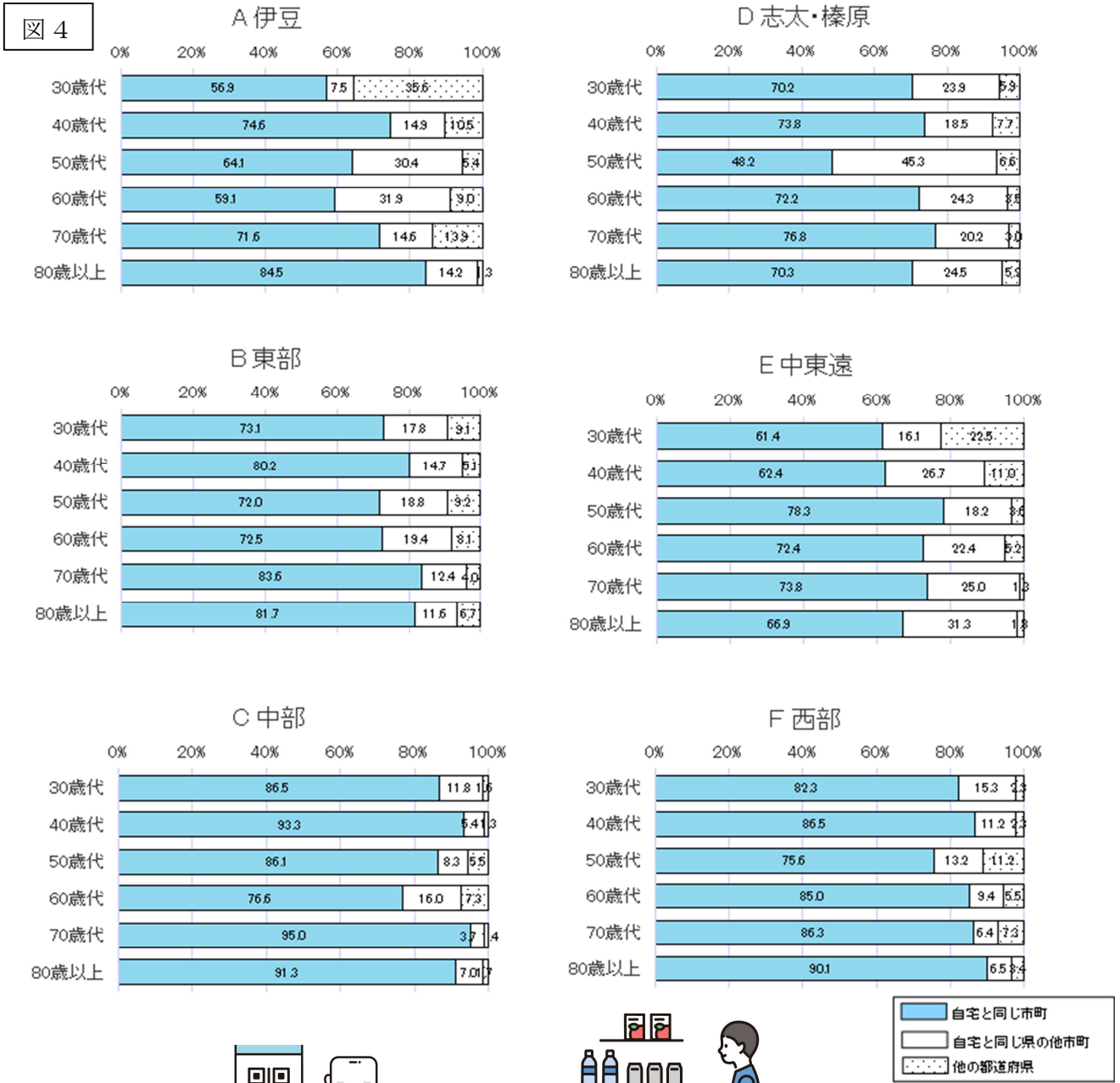
図3



(5) 県内地域別にみた二人以上の世帯の「食料」の購入地域（図4）

県内を6つの地域(経済圏)別に、二人以上の世帯が食料をどこで購入しているのかを表してみました。

いずれも「自宅と同じ市町」が多いですが、中部及び西部以外では「自宅と同じ県の他市町」も多くなっています。



5 最後に

今回いくつかの調査結果を見てみましたが、その他についても政府統計の総合窓口「e-Stat」(<https://www.e-stat.go.jp/stat-search?page=1&toukei=00200564>)で、調査結果を取得することができます。また令和8年夏頃には所得や家計資産、負債に関する結果も公表される予定です。